

1. 目的

スマホや SNS が一般的に普及している現在、誰でも簡単に写真を撮ることが出来るようになった。撮った写真を各々自由に編集・加工して、SNS にあげる人も多い。そこで、手間なく簡単に画像の編集を行い、Twitter API を利用して Twitter アイコンの更新も行える Web アプリケーションの作成を目指した。さらに発展として、「cron」を用いて自動で Twitter アイコンの切り替えを行う機能を製作した。なお、すべての SNS に対応することは限られた時間内では難しかったため、Twitter のみに焦点をあてることにした。

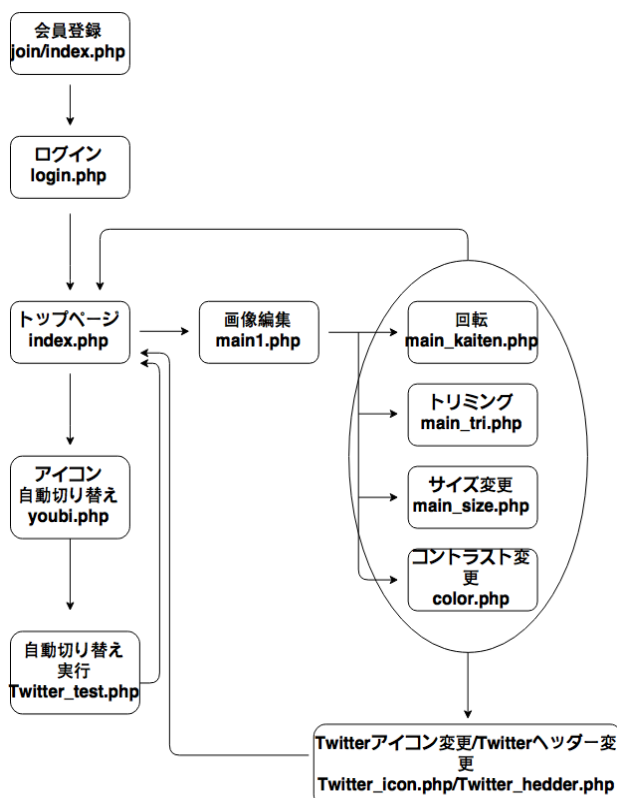
せるための JQuery 「JQuery Rotate」や画像の一部を切り抜くための JQuery 「jCrop」)を使用している。各編集要素は続けて行うことができ、例えば下記の図は元画像から180度回転させた後に赤色にコントラストを変更したものである。



元画像

編集後

2. システム概要



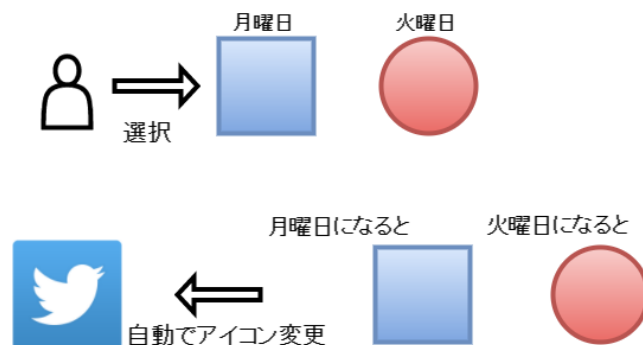
上記の図は本アプリケーションの流れを簡略化したものである。アップした画像の管理や、Twitter 連携に必要な情報の保管のために会員登録を必要としている。登録後ログインが可能になる。ログイン後、トップページから「画像の編集」か「Twitter アイコンの自動切り替え」を選択することで、それぞれの機能を使うことが出来る。

3. 画像編集機能

画像の編集では、画像の回転・トリミング・サイズ変更・コントラスト変更の4つを行うことが出来る。画像のアップロード完了後に4つの選択肢が現れ、その中から自由に編集項目を選択、編集をすることが出来る。画像編集は基本的に PHP の機能で作成したが、一部 JQuery(画像を回転さ

4. Twitter との連携

画像の編集後、ユーザーによる認証作業を行うと、その画像をそのまま Twitter のアイコンかヘッダーに登録することが出来るようになる。また、「Twitter アイコンの自動切り替え」では、曜日ごとに画像を選び、その曜日になると自動的にアイコンが選んだ画像に変更される。下の図はそのイメージ図である。



この機能は Twitter API と「cron」を組み合わせで作成した。「cron(クーロン)」とは、指定した日時や曜日に特定のプログラムを起動する、UNIX 系システムの常駐プログラムのことである。

5. 課題

画像の編集機能がどれも単純でつまらないように感じる。更に追加・改良を行ってクオリティを向上させたい。

今回は Twitter の API しか扱わなかったが、より多くの人に使ってもらえるように今後は Facebook や Instagram 等の他の SNS にも対応できるようにしたい。

構想段階ではスマホ上での動作を視野に入れていた。動作自体は可能だが、主にパソコン上で動かすことを想定して作ったため、デザインが見にくく扱いにくい。今回作ったアプリケーションとは別に、スマホ向けにも作ってみたい。